

トクサンコーカン

天理参考館
公開講演会

第 274 回 幕末明治の銅版画

—小さき風景版画を中心に—

2020年1月25日(土) 講師：中谷哲二(学芸員)

江戸後期から明治初期にかけて、京都・大阪を中心に、銅版印刷による絵葉書程の大きさの名所風景・寺社を描いた観光土産といえる版画が流布していました。今では目にする機会の少ない微細で素朴な風景版画をご紹介します。

第 275 回 布留遺跡の豪族居館と大型建物をめぐって

2月22日(土) 講師：日野 宏(学芸員)

物部氏の拠点集落である布留遺跡は、奈良県天理市に所在する東西2km、南北1.5kmの大規模な遺跡で、5世紀に大きく発展したことがわかっています。これまでに豪族居館跡とみられる石敷遺構や全国でも最大規模の倉庫とみられる総柱建物が2棟並んで発見されています。

今回は各地で発見されている豪族居館や大型倉庫を検討し、改めて布留遺跡の位置づけを考えてみたいと思います。

第 276 回 イル・ハン朝期のペルシア陶器

—マルコ・ポーロも見た!?!—

3月14日(土) 講師：巽 善信(学芸員)

ユーラシア大陸を股にかけたモンゴル帝国は、東には元、西にはイル・ハン朝がありました。同じモンゴルですので、行き来しやすくなりました。マルコ・ポーロも旅ができたのはそのおかげです。今回はそのイル・ハン朝の陶器を紹介します。マルコは海路でイル・ハン朝に寄ってからヴェネツィアに帰国しています。おそらくきらびやかな陶器も見たはずですよ。

- ◆会場：当館研修室 ◆時間：13時30分～(受付は30分前より)
- ◆定員：100名(申込み不要/当日先着順)
- ◆受講料：入館料のみで受講できます(大人400円、小中学生200円)
- ※講演会当日は常設展もご覧いただけます。

天理参考館
寄付のご案内

天理参考館では皆様からの寄付をお願いしております。詳細は下記のサイトをご覧ください。
<https://www.sankokan.jp/etc/kihu.html>

世界の生活文化と考古美術の博物館

天理大学附属

天理参考館

TENRI UNIVERSITY SANKOKAN MUSEUM
〒632-8540 奈良県天理市守目堂町250番地
TEL 0743-63-8414 FAX 0743-63-7721
URL <https://www.sankokan.jp/>